

Kanjiru (Art) 展覧会

2022年開催の Kanjiru (Art) 展覧会について



BIOME
KOBÉ, JAPAN

アートギャラリーのようでギャラリーではないー

“A gallery, but not a gallery” をコンセプトにした、神戸元町山手の「BIOME (バイオーム)」(以下「BIOME」) による Kanjiru (Art) 展覧会のご案内となります。

BIOME の Kanjiru (Art) 定例展覧会 「たからもの for おくりもの 2022」 参加アーティストの募集

定例展覧会として3回目を迎える「たからもの for おくりもの 2022」。
通称「たからもの展」。

これまでと同様、年初めの展覧会として、2022年1月に開催を
予定しています。

たからものとして、おくりものとして、心躍る作品を一点のみ
出展してみようというアーティストを募集します。

「たからもの for おくりもの」展覧会とは

BIOME の年初めの展覧会として、毎年行う展覧会のことです。

たからものにしたいくなる、おくりものとして選びたいくなる作品を、テーマを絞り、アーティスト
一作品のみ出展していただきます。

バレンタインデー、ホワイトデー、卒業、入学、異動など季節のイベントが多くなる時期
ですので、アーティストご自身の挑戦、工夫の場として、BIOME でチャレンジいただければ
と考えます。

開催日程は、2022年1月29日(土)～2月13日(土)を予定しています。

どのような作品を出展できるのか？

アパレル(雑貨)、飲食、音楽以外のカテゴリとなります。応募時に、ご相談の上、決定いたします。

海外からでも出展できるのか？

可能です。しかし、新型コロナウイルス拡散防止による輸送リスクや、国や行政などからの
規制などがございましたら、ご相談の上、決定いたします。

審査はあるのか？

作品を点数化にて決定するような審査はございません。展覧会の趣旨や BIOME のポリシーなど
と照らし合わせ、ご相談しながら決めてゆくプロセスにて、決定いたします。



たからもの *for* おくりもの
2022



© 山崎杉夫

BIOME の Kanjiru (Art) 定例展覧会
「たからもの for おくりもの 2022」参加アーティストの募集

2022年1月29日(土)～2月13日(土)開催予定

2022年の開催で、3度目を迎える「たからもの for おくりもの」。
お客様にとって、BIOMEが宝箱として輝く時期。
唯一無二な作品。多種多様なカテゴリー。それらが集い、展示されます。
手に入れることができるかもしれないリーズナブルさで、お客様にとってドキドキとワクワクが止まらない
発掘型の展覧会です。

出展する側にとっては、未開の地・神戸、また取引したこともないギャラリーになるかと。
初づくしでも、大きな負担を強いられることなく、作品を1点用意していただくことで展示がかないますので、
出展を検討してみませんか？

2022年のメイン画像は、「BLUE CAR」。
イラストレーターの山崎杉夫氏が担います。

神奈川県鎌倉市在住。
立教大学経済学部卒業。
会社員生活を経てセツ・モードセミナー卒、
安西水丸のイラスト塾修了。
ザ・チョイス年度賞('03),TIS公募金賞('03,'04)。出
版、広告などの分野を中心に活動中。
*「BLUE CAR」バナー右のイラストです。



- ・出展料・スペース料はいただきません。
- ・在廊は必須ではございません。
- ・出展は、原則1点(1セット)のみ。
- ・ファンの裾野が確実に広がります。
- ・なお、審査はありませんがBIOMEポリシーと合致するかどうかなどの判断はさせていただきます。

ご興味をお持ちいただけましたら、
artroom@biomekobe.com までご連絡ください。
今だからこそ、いつもと違うチャレンジをしてみませんか？新たな出会いを楽しみにしております。

本件に関するお問い合わせ



BIOME
(バイオーム)

〒650-0011 兵庫県神戸市中央区下山手通 5-7-15 グローリー山手ビル 101
tel : 090-3945-2040 email : artroom@biomekobe.com